

土木学会平成28年度全国大会
研究討論会 研-13 資料

Innovation

—若手技術者による土木”革新”—

座 長 企画委員会-「若手パワーアップ小委員会」委員
話題提供者 企画委員会-「若手パワーアップ小委員会」委員
建設マネジメント委員会-「将来ビジョン特別小委員会」委員

日 時 平成28年9月7日（水）13：00～15：00
場 所 東北大学川内北キャンパス
教 室 B204

若手パワーアップ小委員会

研究討論会-13 Innovation—若手技術者による土木”革新” — プログラム

① 若手 PU 小委員会活動報告 10 分

② グループワーク 80 分

「若手技術者が集まる講習会を考える」

若手技術者が集まる講習会を主催者側の立場で議論し、若手技術者が集まる講習会を企画することで、将来を担う若手技術者自身が、主体的に行動していく意識を高める。

1) 班の構成：5 分

2) 土木学会の講習会に関する基礎情報：5 分

3) 討議・発表資料作成：45 分

4) 各班発表：25 分

③ 話題提供 20 分

「建設マネジメント委員会将来ビジョン特別小委員会における活動報告」

～未来は土木がつくる。これが僕らの土木スタイル～（仮）

（建設マネジメント委員会 将来ビジョン特別小委員会 伊藤昌明氏）

土木業界の将来ビジョンを考えるのは、上層部の役割である。

大半の方は、そう思っていないだろうか？

しかし、将来を担う主役は、われわれ若手世代である。

それならば、若手世代が自らの手で、業界の明るい将来を思い描き、実現に向けて行動しなければならないのではないか。

そうしたミッションのもと、将来ビジョン特別小委員会は活動しているところである。

我々の活動が、業界を活性化させる一大ムーブメントになっていけばと真剣に考えている。

④ 講評 5 分

優秀賞発表

- ・ 優秀賞発表
- ・ 優秀賞受賞その他案について、今後のアクションを可能な範囲で発表

若手技術者が集まる講習会に関するグループワーク

■目的

若手技術者が集まる講習会を主催者側の立場で議論し、若手技術者が集まる講習会を企画することで、将来を担う若手技術者自身が、主体的に行動していく意識を高める。

■班構成

5名程度/班（各班、進行役を1名選出）

■スケジュール

- 1) 班の構成：5分
- 2) 土木学会の講習会に関する基礎情報：5分
- 3) 討議・発表資料作成：45分
- 4) 各班発表：25分

■討議のキーワード

1. 講習会の宣伝方法：若手技術者が申込みやすくなるような宣伝方法とは？
2. 講習会の内容：通常業務や自らのスキルアップのために、魅力を感じる講習会の内容とは？
3. 講習会の形式：講習会受講者の学習意欲を向上させるような形式とは？
4. eラーニングやライブ配信による講習会の受講：eラーニングやライブ配信などによる講習会の開催はアリ？
5. アンケートによる講習会の改善：土木学会共通のアンケート様式など、土木学会全体で講習会を改善するようなシステムが必要？

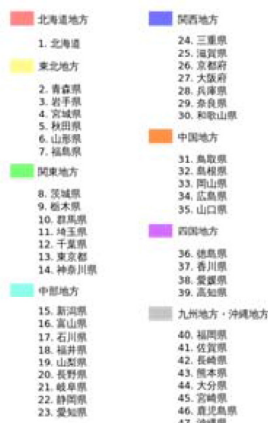
土木学会およびその講習会 に関する基礎データ

若手パワーアップ小委員会
企画委員会

若手技術者？

- 若手技術者の年齢の定義
 - 35歳以下(主に)
 - 例:アメリカ土木学会(ASCE)の場合:35歳以下(主に)
- 当委員会では
 - 若手技術者の学会活動の活性化のため、学会事業の諸策を検討・提案
 - ひいては土木学会全体を活性化
 - この討論会では、講習会に着目

土木学会の組織：本部と支部



注：支部の区分とは異なる箇所も

本部

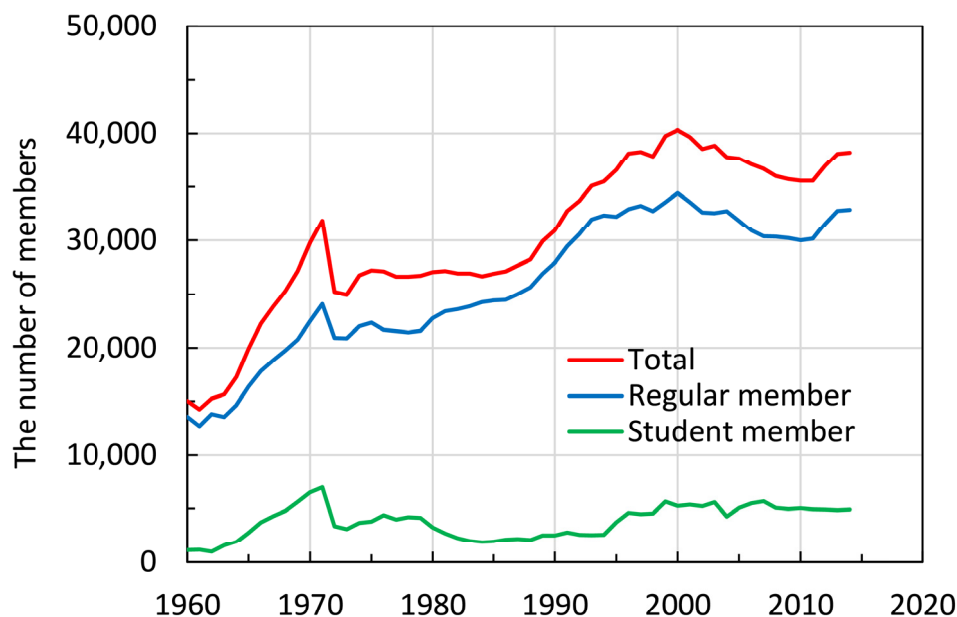
・ 8 支部

1. 北海道
2. 東北
3. 関東
4. 中部
5. 関西
6. 中国
7. 四国
8. 西部

引用元：
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%97%A5%E6%9C%AC%E3%81%AE%E5%9C%B0%E5%9F%9F>

3

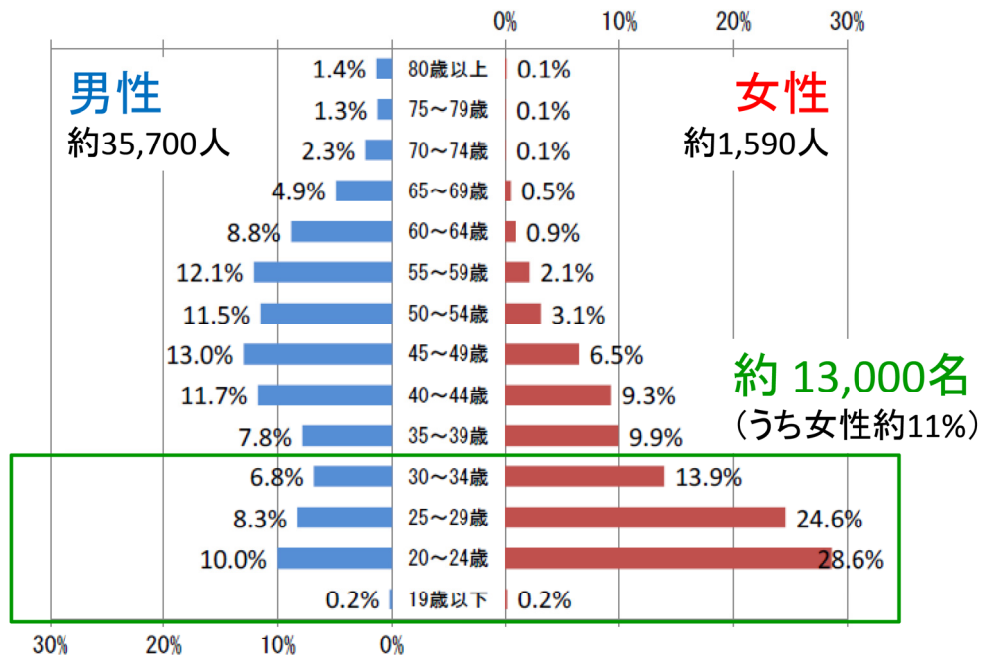
土木学会の会員数



- ・ 会員数：38,000 名、学生会員：5,000 名

4

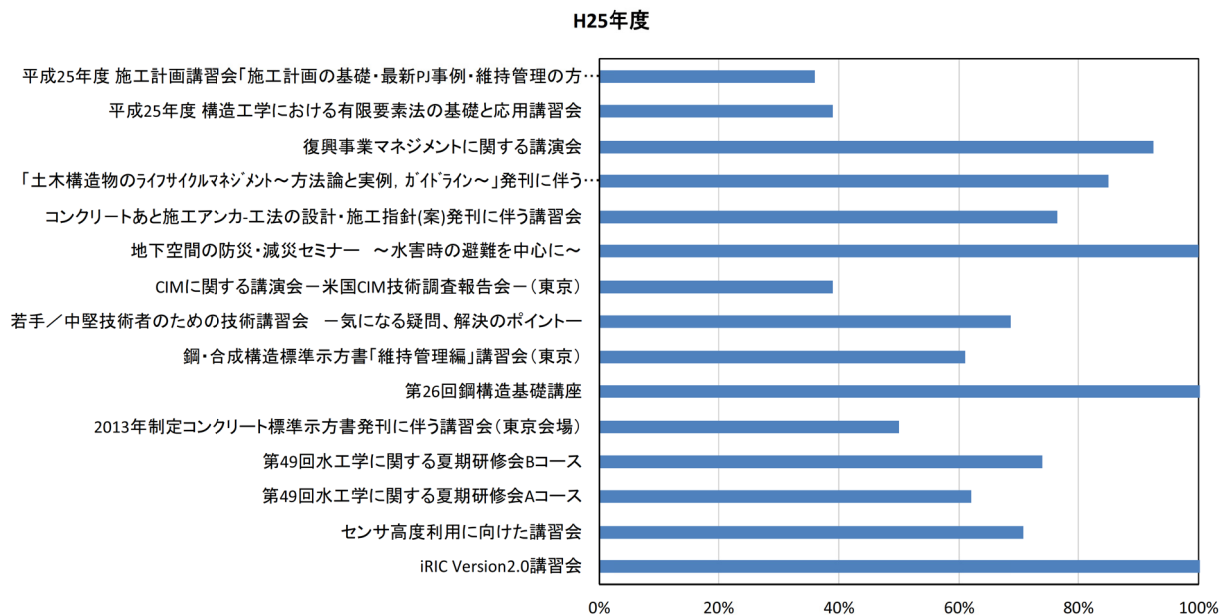
土木学会会員の構成



- 35歳未満の会員数: 約13,000人

出典: 土木学会「見える化データ2015」(土木学会TOP PAGE→最近の活動) 5

土木学会の講習会: 本部主催



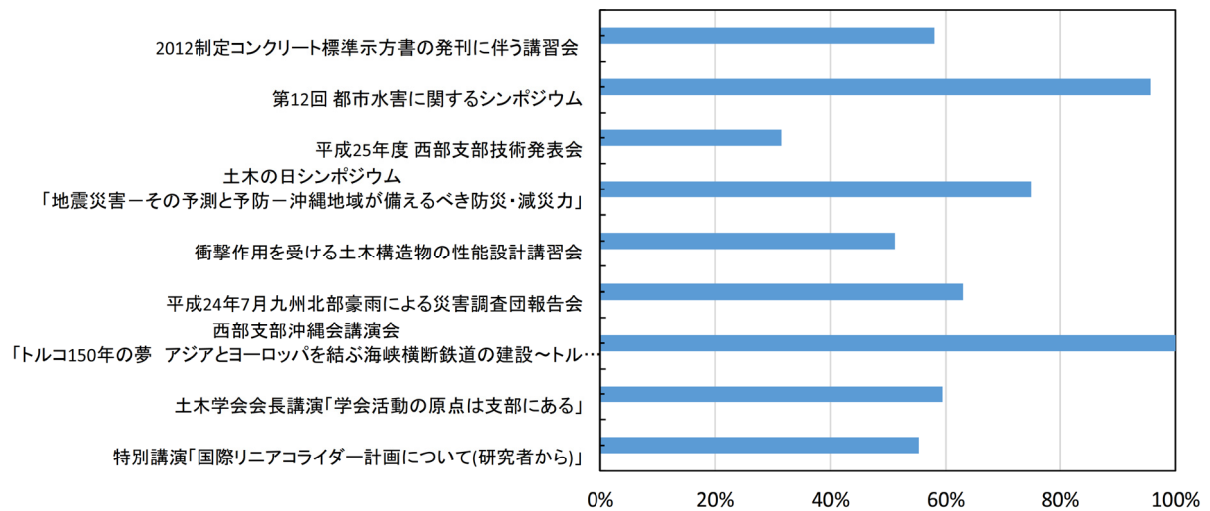
参加率が高い講習会の内容例

復興、防災、維持管理、基礎講習

参加率(=参加者/定員)

土木学会の講習会：西部支部主催

H25年度



参加率(=参加者/定員)

参加率が高い講習会の内容例

水害、災害、特別講演(トルコ150年の夢)

7

討議のキーワード

- 講習会の宣伝方法
 - どの講習会が若手向けか分からない、ターゲットの明確な宣伝
 - 講習会の内容
 - 魅力的な内容とは?、一度で多分野を学べるなど
 - 講習会の形式
 - 受講者参加側の形式が良い?、主催者や受講者同士の交流(懇親会)
 - eラーニングやライブ配信による講習会の受講
 - 都合が悪い、本部開催では参加できない、ウェブや支部開催ならOK?
 - アンケートによる講習会の改善
 - もっと知りたい内容を反映してほしい、土木学会全体で改善すべき点はないか?
- 若手が集まる講習会の企画
 - ひいては、土木学会全体の講習会に対する提案へ!

8



JSCE Young Members Power Up Sub-Committee

若手パワーアップ小委員会

小委員会の目的

○100周年記念事業「若手土木技術者の交流サロン」の継続事業として

若手土木技術者の学会活動の活性化

学会全体の活動の活性化

のため、学会事業の諸策を検討・提案して具体化を図る。

メンバー構成

30～40代の若手会員が中心となり、さまざまなメンバーが所属を越えてともに活動しています！

建設コンサルタント……	5	J R……	1
学校・学会……	4	地方公共団体……	1
建設業……	2	協会……	1
高速道路会社関係……	2	官庁・独立行政法人……	1
空港会社関係……	1		

新規委員も随時募集中です！
twitterで@jsce_wakateにreply！

主な活動内容

土木学会全国大会・研究討論会（2015年9月10日）

「若手土木技術者による学会活動活性化と交流促進」の展示

パネルディスカッション

- コーディネーター 中村企画委員会幹事長
- パネリスト 橋本委員長、中山委員、杉田委員、山口氏（日本風工学会）、櫻庭委員

「あなたにとって土木学会とは？」
「本部・支部のイベントに参加できない会員や就職を機に退会する人に対して土木学会が与えられるメリットとは？」



歴代会長からのコメント

廣瀬典昭 第103代土木学会会長
若い人が関連に行動できる環境づくりが重要だ。土木学会をうまく使って成長してほしい。若手技術者育成に土木学会も取組み始めたところである。

阪田憲次 岡山大学名誉教授（第98代土木学会会長）
土木学会は「成長するためのsociety」である。学会に所属していることを誇りに思ってもらいたい。若手、そして組織としてのパワーアップを期待したい。

田代民治 次期土木学会会長
土木学会は、現場を大切にしている数少ない学会だ。「学会＝壁が高い」を変えていく必要がある。若手から明るいスマートな土木学会を構築してほしい。

今後の活動予定

学会活動WG

学会の現状分析、準会員制度等の実績収集・効果分析、官公庁の加入促進など

若手活動WG

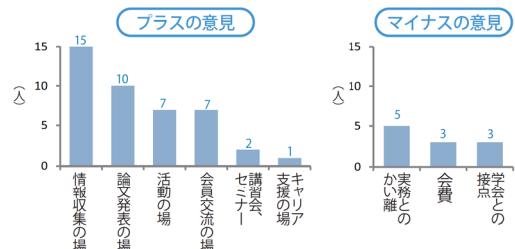
若手勉強会、まちづくり交流会など、若手会員対象のイベント企画

対外活動WG

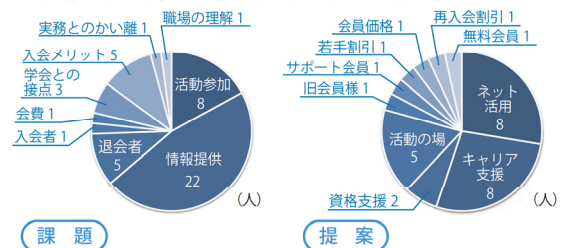
一般向け土木ゲーム、土木をテーマにしたドラマ化・小説化・漫画化等の推進など

■掲示板に寄せられた意見

「あなたにとって土木学会とは？」



「本部・支部のイベントに参加できない会員や就職を機に退会する人に対して土木学会が与えられるメリットとは？」



●SNSを活用した情報の提供・共有

Twitter



https://twitter.com/jsce_wakate

HP



<http://committees.jsce.or.jp/kikaku03/>

当委員会では、今後若手から学会への提言・若手向けイベント等の開催を予定しております。

周りを巻き込んで、**若手会員から、土木学会そして土木業界をより魅力的なものにしていきたいと思います！！**

出版案内

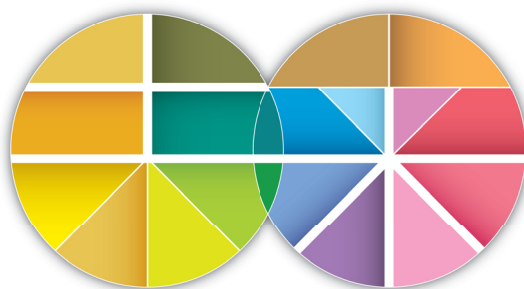
若い土木技術者の思いが本になりました!

土木の『ホンネ』
大解剖

ホントに知りたい 土木を伝えます!!

【A5判・217ページ・オールカラー】
土木シーンに携わる
産官学の若い世代が語る土木の将来ビジョン。
この一冊で土木のホンネが全てわかる!

1200円+税



**未来は土木がつくる。
これが僕らの土木スタイル!**

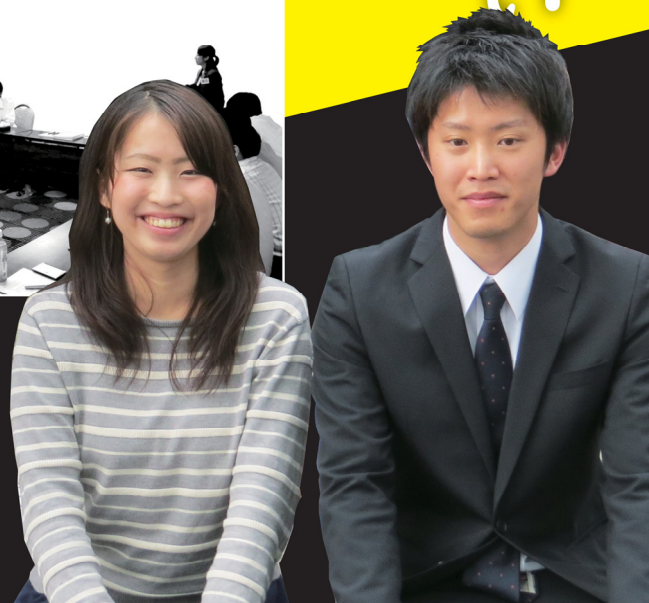
土木学会 建設マネジメント委員会
将来ビジョン特別小委員会



ちゃんと知りたい
ドボクのコト!

JSCE 土木学会

建設マネジメント委員会 将来ビジョン特別小委員会



ホントに知りたい土木を伝えます!!

災害、インフラのメンテナンス、地方再生というまちづくり、新興国のインフラ整備支援など、今までもこの先も土木が担わなければならないことは山積みですが、その一方で土木業界は1990年代半ばをピークに停滞が続いています。

この停滞が続ける土木業界にあっても、そこで働く多くの人々、特に若者たちは、土木が大好きで、土木に強いやりがいを感じるからこそ土木を憂い、各々が土木の将来像を生き活きと思い描いています。

2012年7月に発足した「将来ビジョン特別小委員会」は、土木シーンに携わる産・官・学の若い世代で結成され、土木の将来ビジョンを提案し、それを実現させるための具体的方策を徹底的に検討してきました。本書は、そこで検討した内容のほんの一部を書籍化したものです。

多くの図版とともに綴った土木技術者直筆の記事、現役学生も交えた座談会やコラムなど、今から土木業界を目指す若者が「ホントに知りたい土木」をギッシリ詰め込んだ今までにない土木書籍です。学生のキャリア支援や、社員研修用の教材としてもご活用いただけます。

目次

1. ドボクサイコウ

- ・理由その① … 自然との共生は永遠のテーマ
- ・理由その② … メンテナンス時代の幕開け
- ・理由その③ … 世界アピールの舞台は目前
- ・理由その④ … 日本の土木は世界トップレベル

2. ホントに知りたい土木を伝えます（座談会①）

3. これが僕らの土木スタイル

- ・01 … 土木のルーツを追え！一言葉編—
- ・02 … 土木のルーツを追え！—歴史編—
- ・03 … 数値で分かるニッポンの今、土木の今
- ・04 … 思い描く土木の将来ビジョン
- ・05 … ビジョン達成の3つのカギ
- ・06 … 魅力の共有を目指して
- ・07 … 土木はこう見られている
- ・08 … オーダーメイドのまちづくり
- ・09 … まちづくりという仕事の流儀
- ・10 … カナダでは…
- ・11 … スリランカでは…
- ・12 … 新領域の拡大へ！
- ・13 … インフラ・プラス・アルファ
- ・14 … 新たなプレイヤーの誕生
- ・15 … 土木の未来ものがたり
- ・16 … 次代へのロードマップ

4. 暮らしを支える土木の未来（座談会②）

【付録】 DOBOKU 2.0 日々進化する最新土木技術のご紹介

【書籍概要】

I S B N | 978-4-8106-0853-3

編 集 | 公益社団法人 土木学会
建設マネジメント委員会
将来ビジョン特別小委員会

発行年月 | 2015年3月

判 型 | A5判、並製本

頁 数 | 217ページ、オールカラー

【発行所】

公益社団法人 土木学会

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目（外濠公園内）
TEL:03-3355-3444 FAX:03-5379-2769

【発売所】

丸善出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17
TEL:03-3512-3256 FAX:03-3512-3270

土木学会ホームページ他、
各種ネットストアでも販売中!!

未来は土木がつくる で 検索

丸善出版株式会社 FAX:03-3512-3270

取 扱 店

注 未来は土木がつくる。これが僕らの土木スタイル!
定価(本体1,200円+税)

冊

お名前

文 ご住所 〒

TEL

書 ※ご注文をいただいた個人情報、書店、取次(流通)・弊社間での商品手配の目的に利用させていただきます。